

2019 年度の事業報告書

19 年 4 月 1 日から 20 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人かえる舎

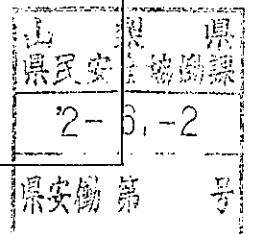
1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・市内高校と富士吉田市と連携協定に基づき、法人の目的を果たすべく産官学の連携による事業を実施し、生徒達の成長の促進できた。
- ・実施高校、実施授業時間数が増えたことに加え、小中学校での授業運営も開始された。
- ・多くの人が生徒が作成した成果物にふれ、生徒が自治体 PR の役割を果たした。
- ・高校生活動拠点整備事業の拠点の整備が完了した。
- ・新卒社会人を対象とした生徒や中途退職者向けのスキルアップセミナーも開始した。
- ・都市部の大学との連携による地域の課題解決を主とする事業も開始した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千 円)
① 子ども、 若者の居 場所づく り事業	高校生活動拠点「セン ゲンボウ」改修事業 地域の若者たちの活動 拠点とするための改修 を行い、若者の郷土愛 および本市への回帰意 識を醸成することを目 的とした。高校生が改 修段階から参画するこ とにより、より地域へ の興味喚起を行うこと ができた。	(A) 19 年 4 月 1 日から 20 年 3 月 31 日まで (B) センゲンボウ 山梨県富士吉田市上吉 田 4 丁目 1-22 (C) 10 名 (設計、施工含 む)	(D) 富士吉田 市内高校 生 (E) 30 名	24970 千円
⑧ 地域での若 年層の人口増 に係るコーデ ィネート事業	富士吉田市郷土愛醸成 を核とした若者チャレ ンジプロジェクト ① 地域の商店と連携 した商品開発事業 高校生や地域の若年層 に対して地域商店と連 携し、商品や紙媒体、	(A) 19 年 4 月 1 日から 20 年 3 月 31 日まで (B) 富士吉田市内各事業 所、市内公共施設、 高校、イベント会場 等 (C) 3 名	(D) 富士吉田 市内高校 生 (E) 富士北稜高校 500 名 吉田高校 270 名 有志高校生 38 名	4010 千円



	<p>PR商品などを作成することで、地域での実践的な活動への参画を促す。</p> <p>② 若者の居場所づくり事業（ソフト）</p> <p>高校でのキャリア教育事業や若年層に向けた就労支援のワークショップなどを通して若年層の地域への定着を図る。</p>			
⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	<p>高校生が実践するウェブコンテンツを活用したふるさと納税魅力発信業務委託</p> <p>高校生が地域産品の魅力を調査、発信することで、地元への知識、関心を深め、さらに対外的に発信することで地域への参画の意識が高まる。</p>	<p>(A) 19年4月1日から20年3月31日まで</p> <p>(B) 富士吉田市内各事業所、富士北稜高校</p> <p>(C) 3名</p>	<p>(D) 富士北稜高校情報コース在籍生徒</p> <p>(E) 生徒15名、富士吉田市ふるさと納税寄付者約7万人</p>	1972千円
⑦地域課題の解決に関する事業	<p>慶應義塾大学連携事業「地域での小さな課題解決事業<small>small</small>」</p> <p>都市部の大学と連携し地域課題解決に向けて、リサーチ、着想、企画の実現に向けて動いていく。地方に興味を持つ若年層人口が増えることは、地域の未来にとって好影響をもたらす。</p>	<p>(A) 19年4月1日から20年3月31日まで</p> <p>(B) 市内観光スポット、地場産業事業者、市内公民館などのコミュニティスペース、市役所</p> <p>(C) 1名</p>	<p>(D) 慶應義塾大学生</p> <p>(E) 6名</p>	700千円
② 地域活動への参画推進事業	実施しなかった。	<p>A) 0</p> <p>B) 0</p> <p>C) 0</p>	<p>D) 0</p> <p>E) 0</p>	0
③ 子供、若者の学習支援事業	実施しなかった。	<p>A) 0</p> <p>B) 0</p> <p>C) 0</p>	<p>D) 0</p> <p>E) 0</p>	0
④ キャリア教育事業	実施しなかった。	<p>A) 0</p> <p>B) 0</p> <p>C) 0</p>	<p>D) 0</p> <p>E) 0</p>	0

⑤ まちづくりに関する事業	実施しなかった。	A) 0 (B) 0 (C) 0	D) 0 (E) 0	0
⑥ 若者の起業支援事業	実施しなかった。	A) 0 (B) 0 (C) 0	D) 0 (E) 0	0
⑨ まちづくりや教育に関する企画提案、コンサルティング事業	実施しなかった。	A) 0 (B) 0 (C) 0	D) 0 (E) 0	0
⑩ その他目的を達成するために必要な事業	実施しなかった。	A) 0 (B) 0 (C) 0	D) 0 (E) 0	0

活動計算書

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人かえる舎

(単位：円)

科 目	金	額
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	30,000	30,000
2. 事業収益		
売上高	31,802,300	31,802,300
3. その他収益		
受取利息	20	
雑収益	320,768	320,788
経常収益計		32,153,088
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	3,756,000	
法定福利費	499,382	
人件費計	4,255,382	
(2) その他経費		
業務委託費	22,417,797	
諸謝金	49,500	
印刷製本費	55,150	
会議費	80,023	
旅費交通費	412,244	
車両費	289,648	
消耗品費	798,135	
地代家賃	120,000	
租税公課	30,650	
接待交際費	434,432	
支払利息	140,912	
雑費	52,064	
その他経費計	24,880,555	
事業費計		29,135,937
2. 管理費		
(1) その他経費		
旅費交通費	53,937	
通信運搬費	145,406	
消耗品費	310,179	
管理諸費	2,160	
雑費	30,000	
その他経費計	541,682	
管理費計		541,682
経常費用計		29,677,619
当期経常増減額		2,475,469
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		2,475,469
法人税、住民税及び事業税		630,002
当期正味財産増減額		1,845,467
前期繰越正味財産額		1,080,347

科 目	金 額
次期繰越正味財産額	2,925,814

貸借対照表

令和 2年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎
(単位：円)

科 目	金 額	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	1,905,381	
未収金	4,320,896	
前払金	977,095	
流動資産合計		7,203,372
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
出資金	10,000	
投資その他の資産計	10,000	
固定資産合計		10,000
資産合計		7,213,372
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	1,000,000	
未払金	2,626,008	
未払法人税等	630,000	
預り金	31,550	
流動負債合計		4,287,558
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		4,287,558
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		1,080,347
当期正味財産増減額		1,845,467
正味財産合計		2,925,814
負債及び正味財産合計		7,213,372

財 産 目 録

令和 2年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎
(単位：円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金		7,540	
普通預金	都留信用組合本店営業部	1,897,841	
未収金	富士吉田市他	4,320,896	
前払金		977,095	
流動資産合計			7,203,372
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
出資金	都留信用組合	10,000	
投資その他の資産計		10,000	
固定資産合計			10,000
資産合計			7,213,372
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	都留信用組合	1,000,000	
未払金		2,626,008	
未払法人税等		630,000	
預り金	源泉所得税	31,550	
流動負債合計			4,287,558
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			4,287,558
正味財産			2,925,914